

# 群馬菱の実会だより

菱の実会 秋の親睦旅行 10月20日(水), 21日(木)

## 『南房総女来島と海ほたる』の旅

いよいよまじかに 会員41名が参加

今年も菱の実会、秋の親睦旅行の時期となりました。今年は『南房総女来島と海ほたる』の旅です。すでに先月号で参加者を募りました、その結果、会員41名の申し込みをいただきました。参加者名は下記の通りですから、申込者は確認願います。

秋の親睦旅行は、菱の実会・年間行事の中でもっとも大きい行事のひとつです。ふだんはなかなか合うことできない会員も多いのですから、この機会にバスの中、そしてホテルで、ぜひ会員同志の懇親を深めながら、この旅行を楽しんでいただきたいと思います。

1. 期 日 平成11年10月20日(水), 21日(木) 一泊二日

2. 集 合 馬電内 労組前 午前7時20分までに集合  
(新浦安駅に集合する人には別途連絡致します)

3. 宿泊先 南房総白浜・女来島温泉 『グランドホテル太陽』  
〒295-0102 千葉県安房郡白浜町白浜3535-5  
Tel: 0470-38-3331

4. 参加費 20,000円(直行者は10,000円)当日徴収

5. 参加者へ (1) 労組前に集合する人の駐車場は当日、指示致します。  
駐車スペースの都合から、なるべく乗り合わせで願います。  
(2) 参加者部屋割り、その他の詳細は当日のバスの中で渡します。  
(3) 参加費は当日バスの中で徴収します。

### 6. 参加者名簿

日比野 秀雄	竹沢 由光	澤村 政雄	村松 晴雄	石尾 延也
宮下 玉吉	戸谷 尚	糸井 功	小此木 光二	以上
斎藤 慶蔵	大島 恭亮	富宇賀 昇	○東條 孝雄	合計41名
佐藤 邦夫	小塚 幸哉	蜂須 茂	○中村 富家	
金子 吉男	白井 敬郎	長谷川 哲男	根岸 昇	
永沼 進	井口 二三男	田部井 米司	長嶺 元	
内田 正一	松本 智	増田 三郎	宮内 正之	
茂木 忠	穴原 保二	福島 才吉	吉田 寿	
宍倉 周作	伊沢 昭一郎	富岡 保夫	本木 博史	
町原 義太郎	桑名 松司	村川 忍	久保 弘行	

総務部  
44名

## 新会員紹介 松本延八さん (平成11年8月15日定年)

尾島町堀口1232-2 電話 0276-52-4402

平成11年8月15日をもちまして定年退職になり、この度、菱の実会に入会させて頂く事になりましたので宜しくお願い致します。昭和44年に入社し温水器係、電子レンジ係を経て昭和61年、電子レンジホーム機器移管と共に出向し、主に溶接作業に従事して参りました。最後は馬電給湯器係で定年を迎え、その間30年、各職場の上司並びに同僚の皆様には大変お世話になり、深く感謝する次第です。入会後は会を通じ何らかのお役に立ちたいと思っております。又自己の健康管理には、より一層留意し明るく楽しい人生を送りたいと念じております。今後共、諸先輩の皆様、ご指導を宜しくお願い申し上げます。



## 第2回 日帰りハイキング

## 草木ダム小中川大滝と水沼温泉

8月23日(火)に実施した日帰りハイキングは、参加者10名(うち女性2名)と当所申し込みより若干少なくなった人数でしたが、予定通り9時30分に馬電労組に集合し、3台の車に分乗して出かけ、楽しい1日を過ごしました。コース予定では柱戸不動滝とふれあい広場の散策でしたが、先導者が道を間違ってしまったため、少し足をのばして、もっと素晴らしい落差96mの小中川大滝を眺めてきました。朱塗りの絢爛な袈裟かけ橋(人が袈裟をかけた様に斜めに掛けた吊り橋で、上方の半分余りは116段の階段になっている)を渡りながら、そして、展望台から眺める滝の景観は疲れを一気に癒してくれるものでした。また、この滝までの山道には近道があって、帰りは全員が靴をぬいで素足になり、川に並べられた飛び石を伝って渡りました。冷たい水の感触がなんとも爽やかでした。さらには、銅街道当時からの店と言われるそば処での昼食もかくべつの旨さでした。水沼温泉センターでは、日頃の疲れとハイクの疲れを洗い流して、ゆったりとした壮快な気分の中、数人が自慢ののどを披露してくれました。そんな中、外は雷雨となり、帰路も豪雨に見舞われましたが、無事に帰社することができ有意義な1日でした。(長谷川 記)



## 会員投稿 『仙台点描』 (2)

仙台市 豊福 恒三

### (2) 仙台と仙台文学館

明治40年、東京、京都に次いで、全国で3番目の帝国大学が仙台に設置されました。これより前、明治27年、第二高等学校、さらにその前から、私立の東北学院、宮城女学院等が開校していて、若い人達に多くの学びの場を与えていました。これらの諸学校は年々充実発展の道を進んで、学生の数も増加、やがてこのまちが「学都仙台」の顔をもつに至った、といわれています。

このような学術的な好環境が、著名な文士文学者の来仙を呼び、作家「井上ひさし」をして、「仙台は、多くの文学者を受け入れ、育て、そして、作品を生み出す力を与えてきたまち」といわせています。

大正12年、東北帝国大学に赴任、教鞭をとった哲学者「阿部二郎」、第二高等学校に学び、後に教師を務めた作家・文芸評論家「高山樗牛」をはじめとして、東北学院で教鞭をとったこともある詩人・作家の「島崎藤村」仙台に生まれ、第二高等学校の教授を勤めた詩人「土井晩翠」宮城県に生れ、仙台で学んだ歌人「落合直文」同じく「原阿佐緒」等まさに多士済済です。現代の作家「井上ひさし」は、中学から高校にかけて仙台で学び、同じく数々の文学賞をとった「佐伯一麦」は、仙台で生れ、今も仙台に暮して、作家活動を続けています。このように、文学とも深いかわりをもつ仙台市は、「文学的記憶を掘り起して、よみがえらせる場」を設立の趣旨として、今年3月、井上ひさしを館長に迎え、「仙台文学館」をオープンさせました。詳細は省きますが「文学に限った博物館」と、とらえていいのではないのでしょうか。今仙台で一番新しい文化施設です。明治大正期の文学に関心をおもちの方には、何か参考になるものが見出せるかも、と申しあげておきます。

仙台には、この仙台文学館のほかに、市立博物館、県立美術館、県・市立図書館、仙台市科学館、こども宇宙館、音楽ホール等々が充実した内容で、市民、観光客の興味をそそっています。私もヒマをみて、ひと通りのぞいてみました。とくに図書館は、自分の書庫のつもりで貸出し図書を大いに利用し、調法しています。

(つづく、次号は「仙台と定禅寺通り」です)



◆ おしらせ ◆

1. 10月の囲碁愛好会

◎日時：10月11日(月) 9:30～ ◎会場：体育館 余暇開発室

2. 10月のグラウンドゴルフ月例会

◎日時：10月18日(月) 9:30～ ◎会場：利根グラウンドゴルフ場

3. 11月のカラオケ月例会

◎日時：11月1日(月) 17:00～ ◎会場：睦荘 YOU遊ホール

◎申込：愛好会役員(斉藤慶蔵さん：Tel 0276-52-1846)まで

4. 次回の幹事会・編集委員会(会場：組合会議室)

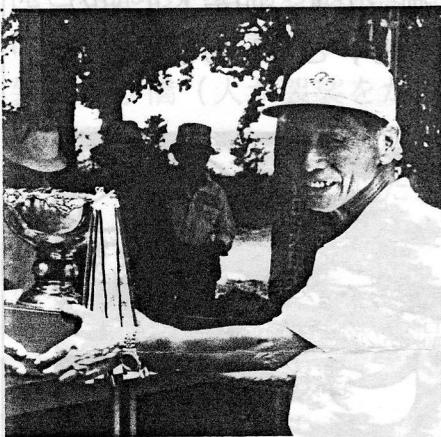
◎編集委員会 10月22日(金) 11:00～

◎幹事会 11月1日(月) 16:00～

5. 第16回(夏季)グラウンドゴルフ大会の成績

8月30日(月)開催

茂木 忠さん優勝



順位	氏名	HD	スコア	一打	二打
優勝	茂木 忠	9	63	1	15
準優勝	長谷川 哲男	5	64	2	3
3位	根岸 利喜蔵	6	64	1	11
4位	小山 始	0	64	1	8
5位	江田 昭	3	65	1	10
6位	田部井 秀夫	2	65	1	6
7位	根岸 佳代子	3	66	1	7
8位	戸谷 尚	0	66		11
9位	斎藤 慶蔵	5	67	1	8
10位	江田 和子	0	67	1	5

編集後記 ◎10月は全国の神々が出雲大社に出向いて不在になることから、神無月(かんなづき)と云う、しかし10月は各地の神社の秋祭りが行われますよね、どうなっているのでしょうか。

◎会員投稿、毎月楽しみに読ませて頂いてます、豊福さんの「仙台と政宗」に続いて学都仙台的仙台に存分にひたっている様子うらやましい限りです。

◎暑くもなく寒くもなく昼と夜が同じくらいで良い季節です、お互い健康で明るい日々を過ごせますよう祈ります。(永沼 記)